

SPORTEC・スポーツパフォーマンス研究会・鹿屋体育大学共催 セミナー・シンポジウムのご案内

この度、SPORTEC、スポーツパフォーマンス研究会、鹿屋体育大学の共催によるセミナー・シンポジウムを下記のとおり開催することになりました。多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

また、シンポジウム終了後にスポーツパフォーマンス研究推進交流会（立食パーティ）を開催いたしますので、振るってご参加ください。

スポーツパフォーマンス研究会会長 福永哲夫

記

期日：平成25年（2013年）12月5日（木）～6日（金）

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

入場：無料

※ 本イベントは、SPORTEC2013 (<http://www.sports-st.com/>) との共催となっています。SPORTEC 2013 への入場料（2,000円）は下記インターネットから事前登録をしていただくと無料になります。

<http://www.sports-st.com/regist/index.html>

※ スポーツパフォーマンス研究会会員（**当日ご入会可**）は、各セミナー、シンポジウム毎に必要な受講料が無料になります。

12月5日（木）

SPORTEC、スポーツパフォーマンス研究会、鹿屋体育大学共催セミナー

12：30～14：00 会場 C（C-2）

（受講料：事前登録¥4,000、当日¥5,000、**スポーツパフォーマンス研究会員は無料**）

【鹿屋体育大学がすすめる貯筋研究プロジェクト】

コーディネータ：北村尚浩（鹿屋体育大学准教授）

- 鹿屋体育大学での貯筋研究プロジェクトの取り組みと成果・・・川西正志（鹿屋体育大学副学長）
- 認知症予防のための貯筋運動の成果・・・中本浩揮（鹿屋体育大学講師）
- 介護施設での貯筋運動の実践と効果・・・藤田英二（鹿屋体育大学講師）
- 産官学連携ですすめる貯筋プロジェクト・・・田中寿志（(株)グローバルヘルス）

14：30～16：00 会場 B（B-3）

（受講料：事前登録¥4,000、当日¥5,000、**スポーツパフォーマンス研究会員は無料**）

【三浦雄一郎氏の80歳エベレスト登頂成功を分析する－スポーツ科学者、トレーナー、現場ガイドの視点から】

司会：前田明（鹿屋体育大学教授）

講師：山本正嘉（鹿屋体育大学教授）

安藤真由子（株）ミウラ・ドルフィンズ）

近藤謙司（(株)アドベンチャーガイズ代表／国際山岳ガイド連盟認定ガイド）

12月6日(金)

SPORTEC、スポーツパフォーマンス研究会、鹿屋体育大学共催シンポジウム

【2020年東京オリンピックに向けたスポーツ実践研究の推進 - JISS ハイパフォーマンスジムとスポーツパフォーマンス研究の役割】

会場 会議棟102会議室 (P-6)

(受講料: 事前登録 ¥3,000、当日 ¥4,000、**スポーツパフォーマンス研究会員は無料**)

全体進行: 前田明 (SPORTEC 実行委員、スポーツパフォーマンス研究編集委員長、鹿屋体育大学教授)

13:00~13:05

- 開会の挨拶・・・前田明

13:05~13:40

- スポーツ実践研究の推進・・・松尾彰文 (鹿屋体育大学教授)

13:40~14:30

- 国立スポーツ科学センターのハイパフォーマンスジム開設とその活用法・・・石毛勇介 (国立スポーツ科学センター)

14:30~14:45 休憩

14:45~16:00 会議棟102会議室

【スポーツ実践研究推進シンポジウム - 2020年東京オリンピックに向けたスポーツ実践研究の重要性】

- スポーツパフォーマンス研究の事例と今後の課題・・・金高宏文 (鹿屋体育大学教授)

コメンテーター:

石毛勇介 (国立スポーツ科学センター)

松尾彰文 (鹿屋体育大学教授)

16:15~18:00 会議棟101会議室

【スポーツパフォーマンス研究推進交流会】

(立食パーティー参加費 ¥3,000 当日徴収)

- スポーツパフォーマンス研究推進・産学連携の可能性

お問い合わせ: スポーツパフォーマンス研究会事務局 (三浦)

0994-46-4905、spjimu@nifs-k.ac.jp

スポーツパフォーマンス研究: <http://sports-performance.jp>